

平成24年11月15日

関係機関の長 殿

国立大学法人長崎大学大学院
水産・環境科学総合研究科長
中 田 英 昭 (公印省略)

教員（教授）の公募について（依頼）

このたび本研究科では、下記要領により教員を公募することとなりました。

つきましては、貴機関の関係各位にご周知いただきたく、よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名および人員 教授 1名
2. 所属 水産・環境科学総合研究科水産科学領域海洋生体物質分野、
水産学部海洋物質科学講座
3. 担当予定講義科目
水産・環境科学総合研究科博士前期・後期課程および水産学部での「微生物学特論」、
「分子細胞生物学」、「微生物学」、「分子生物学」などの講義科目および実験・実習・演習等を担当していただきます。また、自学部および他学部向けの教養教育科目も担当していただきます。
4. 専門分野
健康・安全な水産生物の育成や利用、水産食品による人々の健康や生活改善の見地から、食品全般と微生物の係わりに興味を持つとともに、魚介類などの食物連鎖や腸内微生物の多様性と機能について研究を志向する方。また、練習船を使った教育・研究に前向きに取り組んでいただける方。
5. 応募資格
 - (1) 博士の学位を有する方。
ただし、外国人にあっては、日本語の読み書きに支障がないこと。
 - (2) 専門分野に関連する優れた業績又は相当の職務経験を有し、学際的・国際的な広い視野に立った教育研究活動を通して社会に貢献出来る方。
 - (3) 教員等の経歴が15年以上ある方（大学院を含む）。
6. 採用予定日 平成25年4月1日

7. 提出書類

- (1) 履歴書（学歴，職歴，所属学会，学位の種類，学会の受賞歴，資格などを記載するとともに，6カ月以内に撮影した写真を貼付のこと）・・・1通
 - (2) 業績目録（審査付学術論文，その他の学術論文，著書，報告書，特許，その他に分け，著者名，題目，掲載誌名，巻，最初と最後の頁，発表年月などを記載）・・・1通
 - (3) 主要論文の別刷り又はそのコピー（10編程度）・・・各1部
 - (4) これまでの研究の概要（2000字程度）・・・1通
 - (5) 今後の教育，研究に対する抱負（2000字程度）・・・1通
 - (6) 外部資金（科研費，助成金，寄付金，受託研究費，共同研究費など）の導入実績・・・1通
 - (7) 所見を伺える方（複数可）の氏名，所属，連絡先，e-mail address・・・1通
- ※ 上記(7)は必須要件ではありません。

8. 提出期限 平成25年1月15日（火）【当日消印有効】

9. 書類送付先 長崎大学水産学部支援課総務係

〒852-8521 長崎市文教町1-14

* 封筒に「教員（海洋生体物質分野）応募書類在中」と朱書きし，簡易書留で送付すること。

なお，提出された書類の情報は，本選考以外に使用しません。また，選考後，当該書類は返却致しません。

10. 問い合わせ先 水産・環境科学総合研究科 教授 荒川 修

TEL：095-819-2844 FAX：095-819-2799

E-mail：arakawa@nagasaki-u.ac.jp

11. その他

- (1) 選考にあたって面接などをお願いすることもあります，その際の旅費は自己負担とします。
- (2) 長崎大学は，「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り，男女共同参画を推進しています。本研究科では，業績（研究業績，教育業績，社会貢献等）および人物の評価において同等と認められた場合は，女性を採用します。
- (3) 海洋生体物質分野所属の構成員と専門分野は次の通りです。

教授 工藤 俊章（微生物学）（平成25年3月退職予定）

教授 松林 法寛（コロイド化学）

教授 橘 勝康（栄養学・食品学）

教授 荒川 修（食品衛生学・水産化学）

准教授 市川 寿（水産食品学・筋肉生化学）

准教授 高谷 智裕（食品衛生学・環境衛生学）

准教授 濱田 友貴（水産食品学）

准教授 谷山 茂人（栄養生理学・食品学）

准教授 井上 徹志（微生物学）

- (4) 水産・環境科学総合研究科ホームページ <http://www.fe.nagasaki-u.ac.jp/>
水産学部ホームページ <http://www.fish.nagasaki-u.ac.jp/index-j.htm>